

<報道関係各位>

2017年4月13日
BSA | The Software Alliance

BSA、日本の女子高生に「女子こそ、ソフトウェア産業に革命を起こす」とエール ～ プレジデント兼 CEO が、女子高生向けワークショップ「Code Girls」で講演 ～

BSA | The Software Alliance(本部:米国ワシントン DC、以下 BSA)は、4月11日(火)に開催された女子高生向け IT ワークショップ「Code Girls」に後援するとともに、BSA のプレジデント兼最高経営責任者であるビクトリア A. エスピネルが、女性エンジニアのキャリアや IT 業界の展望について講演を行いました。

Code Girls は、ライフイズテック株式会社(以下、ライフイズテック)が全国の女子中高生を対象に主催している IT ワークショップです。2015年2月から開催されている Code Girls では、IT 企業や団体と連携し実際に働く女性エンジニアが講義等を行うことで、女子中学生・高校生が IT 業界に興味を持つきっかけを提供し、将来の IT 人材の育成に貢献しています。今回のワークショップでは、11名の女子高生が実際に iPhone アプリの開発を学び、その後エスピネルの講演を聴講しました。

ワークショップに参加した女子高生に対してエスピネルは、「急成長しているソフトウェア産業は、多くの産業のイノベーションに貢献しているものの、深刻な人材不足に直面しています。私は、女性がソフトウェア開発のプロセスに関わることで、より革新的な製品が生まれると考えています。ソフトウェアは、コミュニケーションの取り方やビジネスの進め方等、ありとあらゆる物事を変えます。それを開発する現場には、今後も多様な視点が必要です」と語りました。

ライフイズテックの Code Girls ディレクター西村諭美氏は、「女性向けサービス需要の高まりを背景に、女性エンジニアに対するニーズは確実に増加しています。Code Girls が、女子中高生が IT に興味を持つきっかけとなり、彼女たちのキャリアの選択肢が増えることに期待しています」と話しています。

BSA 本部では、科学・テクノロジー・工学・数学分野のキャリアを目指す女性を支援する団体「Girls Who Code」のプログラムに 2015年より協賛しています。過去に行った BSA の調査では、参加学生の 94%が同プログラムへの参加がコンピューターサイエンス分野への進学のかげになったと回答しています。一方、総務省が発表した「プログラミング人材育成のありかたに関する調査研究」¹の報告書によれば、国内のプログラミング教室のうち男子比率が 80%を超える教室が全体の約 4割となるなど、女子のプログラミング離れが指摘されています。Code Girls は Girls Who Code と同様、このジェンダーギャップを埋める取り組みに、欠かせない活動です。

¹ 総務省「プログラミング人材育成の在り方に関する調査研究」報告書 平成 27年 6月 5日
http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu05_02000068.html



BSA は引き続き、世界の女子学生を対象としたプログラミング教育が更に活性化するため、各IT企業・団体と協力してまいります。

【BSA | The Software Alliance について】

BSA | The Software Alliance (BSA | ザ・ソフトウェア・アライアンス)は、政府やグローバル市場において、世界のソフトウェア産業を代表する主唱者です。BSA の会員は世界で最もイノベティブな企業で構成されており、経済を活性化させ、現代生活を向上させるソフトウェア・ソリューションを創造しています。ワシントン DC に本部を置き、60 カ国以上で活動する BSA は、正規ソフトウェアの使用を促進するコンプライアンス・プログラムを先導し、技術革新の推進とデジタル経済の成長を促す公共政策を提唱しています。

ホームページ : <http://bsa.or.jp/>

Twitter 公式アカウント: https://twitter.com/BSA_100/

Facebook 公式ページ: <https://www.facebook.com/BSATheSoftwareAllianceJapan/>

【ライフイズテック株式会社について】

ライフイズテックは、2011 年よりこれまで延べ 21,000 人以上の中学生・高校生へ IT・プログラミングを学ぶキャンプやスクールを実施してきました。また、シンガポール、オーストラリアでもプログラミングキャンプを展開しています。さらに、プログラミングを通じて社会課題を解決できるアントレプレナーシップカ/起業家の育成プログラム「Be Startup」、女性向けプログラム「Code Girls」、教員向けサービス「TECH for TEACHERS」などさまざまな教育サービスを通じ、中学生・高校生の「創造する力」と「つくる技術」の習得を目指しています。2016 年 6 月から、地域格差・経済格差によるプログラミング教育格差の是正を目的に開発された、プログラミングや IT を楽しみながら学べる SNS「MOZER」(<https://mozer.io/>)をスタート。2014 年 Google Rise Award、2016 年 EdTechXEurope グロース部門最優秀賞を受賞。

ホームページ: <https://life-is-tech.com/>

【報道関係者のお問い合わせ先】

BSA 日本 PR 事務局 (MSLGROUP in Japan 内) 榎井、大谷
TEL: 03-5719-8901 Email: bsa.jp@msljapan.com

【掲載時の読者のお問合せ先】

BSA | ザ・ソフトウェア・アライアンス: bsa.or.jp